



鮭川村

<里山再生アクションプラン>

～清流と木の子が育む鮭川村里山再生プロジェクト～

<令和4年度 事業目的>

さまざまな事業を通じ、地域の森林・自然環境にふれ合ってもらい、森林の大切さや里山の保全活動へ繋げる。

猿鼻街道周辺の里山林等環境保全事業



猿鼻街道周辺の里山林等の保全活動を4回、保全活動後のトレッキングを2回実施した。地元団体の方々による保全活動は、訪れる人に希少な動植物や猿鼻街道周辺の里山林の風景を楽しんでもらえるようにと丁寧な環境整備が行われ、その後のトレッキングは、大人向けと子ども向け内容に分けて実施、参加者からは「とてもいいトレッキングコースだった」、「普段学校では体験できないことを学べた」との感想があり、里山林に親しみ身近に感じてもらうことができた。

鮭川村木育推進事業



幼少期から木に親んでもらうため、9・10ヶ月健診及び12ヶ月健診の際に県産木材を使用した積み木兼パズルを贈呈した。また、親世代には森林の大切さについて考えてもらうきっかけとなるよう、PRカードを渡して事業趣旨を説明した。贈呈後、早速親子で遊ぶ姿が見られた。

<活動成果・感想及び今後の展開>

今年度は新たな取組として、乳幼児へ県産木材を使用した積み木兼パズルをプレゼントする事業を行い、内外から好評であった。継続事業の環境保全事業については、子ども向けの内容を拡充することでこれまでにない層へもPRを行うことができた。地区住民の方々からも継続したいとの意向があり、来年度以降は、木育推進事業とともに継続して実施していきたい。